

2007年度 情報検索基礎能力試験

試験問題

注意事項

- 1 . 着席したら、受験票を机の上に置いて下さい。
- 2 . 解答用紙の所定の欄に受験番号・氏名を必ずご記入下さい。
また、「選択したコース名」欄に「Aコース」または「Bコース」何れかを必ずご記入下さい。記入のない場合は、採点対象となりませんので、ご注意下さい。
- 3 . 解答時間は、10：30～11：30の60分間です。
- 4 . 中途退席はできません。
- 5 . 問題は18問、12ページ、解答用紙は2ページです。確認の上、落丁・乱丁・印刷不鮮明のもの等がありましたら、手をあげて試験官にお知らせ下さい。
- 6 . 解答は、問題文の指示にしたがい、解答用紙にご記入下さい。
- 7 . 問題の内容に関する質問は一切できません。
- 8 . 試験問題は持ち帰って結構です。
また、受験票を忘れずにお持ち帰り下さい。

問1 次の文章の(A) ~ (E)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

情報とは日本工業規格のJIS X 0001情報処理用語 - 基本用語に「事実、事象、事物、過程、着想などの対象物に関して知り得たことであって、概念を含み、一定の文脈中で特定の意味を持つもの。」そして(A)とは「情報の表現であって、伝達、解釈または処理に適するように形式化され、再度情報として解釈できるもの。」と定義されている。

情報はさまざまな観点から分類されるが、その一つとして、記録される情報が否か、があげられる。講演や口頭発表などは、その場では発言と同時に消える非記録情報であるが、それらを(B)して保存したり、メモを取ったりして文書化すると記録情報となる。

また、情報を記録方法の違いで分類すると、コンピュータを使った(C)記録と従来型の紙やフィルムなどの(D)記録とに分けることができる。特に(C)記録は時代とともに、磁気テープから磁気ディスク、光ディスク、ICメモリーへと(E)が大容量化、小型化し、携帯性にも優れるようになったが、(D)情報に比べ(C)情報は簡単に複製でき、オリジナルの劣化がみられないので、不正なコピーなど著作権問題を引き起こすことにも繋がった。

解答群

- | | | | |
|---------|-----------|------------|--------|
| 1. アナログ | 2. 記録メディア | 3. 知識 | 4. データ |
| 5. デジタル | 6. 複製 | 7. マルチメディア | 8. 録音 |

問2 次の(A) ~ (E)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) 研究開発中の実験記録などの非公開な生情報
- (B) どのような一次資料があるかを探すための情報を収録した資料の総称
- (C) 通常の出版流通ルートに乗らず、発行部数が少数で配布先が限定されているなどの理由で所在確認や入手が困難な文献の総称
- (D) 化学分野の代表的な抄録誌
- (E) Webサイトから無料で利用できる医学分野の二次資料

解答群

- | | | | | |
|-----------------------|---|-----------|---------|---------|
| 1. Chemical Abstracts | 2. Dissertation Abstracts International | 3. PubMed | | |
| 4. 一次情報 | 5. 抄録誌 | 6. 二次資料 | 7. 灰色文献 | 8. 零次情報 |

問3 次の(A) ~ (E) の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。ただし、同じ解答を重複しては使えない。

- (A) 図書館の代表的なサービスで利用者のさまざまな質問に対し、参考図書やデータベースを利用し答えるサービス
- (B) 情報サービスを行っている機関のひとつで主に古い文書を扱っており、国立公文書館はその代表例である。
- (C) 利用者からの要求に自館の図書館で対応できない場合に、情報を提供できると思われる他の図書館や情報センターを紹介するサービス
- (D) 雑誌論文などの複写を手がける英国の原報提供サービスの専門機関
- (E) 多数の図書館が共同でオンライン目録作業を分担し、公益事業として書誌情報を提供する事業体を指し、日本では国立情報学研究所がその任に当たっている。

解答群

- | | | |
|-------------|-------------------|--------------|
| 1. BLDSC | 2. ILL | 3. NTIS |
| 4. アーカイブ | 5. カレントアウェアネスサービス | 6. 書誌ユーティリティ |
| 7. 情報サービス機関 | 8. レファレンスサービス | 9. レフェラルサービス |

問4 次の文章の(A) ~ (E) に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

コンピュータを使った情報検索サービスは(A)に米国で始まった。当時は(B)が直接検索するのではなくサーチャーが(B)からの要求に基づき要求内容を分析し、代行検索を行い、結果を提供していた。

1970年代になるとデータベースを提供するホストコンピュータと利用者の端末からリアルタイムで検索できる(C)サービスがスタートし、企業を中心に利用され年々発展し、海外ではDIALOG、日本ではJOISなどが提供されるようになった。当時の(C)サービスは接続時間や使用量に応じて課金されるシステムだったので、システムに精通しない一般の(B)にとっては、効率よく検索しなければ料金がかさむことが心配の種であった。

1980年代になるとデータベースはCD-ROMにも収録され、(B)は自分の手元のパソコンにCD-ROMを設置し、(D)が可能となった。これにより接続時間による多額な課金の心配がなくなり、図書館などで普及した。

1990年代後半以降は、(E)によりインターネットのWWWページを利用する情報検索が一般化し、誰もが簡単に検索できるようになり、(C)サービスもインターネット上で検索できるようになった。

解答群

- | | | | |
|------------|-----------|------------|-------------|
| 1. 1950年代 | 2. 1960年代 | 3. OPAC | 4. オンディスク検索 |
| 5. オンライン検索 | 6. 管理者 | 7. サーチエンジン | 8. 利用者 |

問5 次の ~ の検索質問に対して検索式を作成したい。それぞれの検索式中の空欄 A ~ G に入る最も適切な論理演算子を解答群より選び、その番号を解答欄に記入しなさい。ただし、同じ解答番号を複数回利用してもよい。

検索質問「バスもしくはトラックのエンジンに関する文献」

検索式：(バス A トラック) B エンジン

検索質問「環境汚染に関する文献、ただし、大気汚染に関する文献は除く」

検索式：(環境 C 汚染) D 大気

検索質問「特定保健用食品あるいは栄養機能食品または健康食品に関する安全基準についての文献」

検索式：(特定保健用食品 E 栄養機能食品 F 健康食品) G 安全基準

解答群

1 . AND 2 . OR 3 . NOT

問6 情報検索における次の (A) ~ (E) の問題に対し最も適切な対処法を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。ただし、同じ解答を重複しては使えない。

(A) 「PETボトル」, 「PET bottle」, 「ペットボトル」と表記が異なるがすべて検索したい。

(B) 「travel」, 「traveling」, 「traveled」, 「traveler」などの語をすべて検索したい。

(C) 「mobile phone」という複数の単語が隣り合って出現するような文献を検索したい。

(D) 地震による原子力発電所の事故関連記事を検索したい。

(E) 検索語の語尾の部分に「技術」という語がついている情報を検索したい。

例：情報技術、通信技術、検索技術など

解答群

- 1 . 論理演算子 (AND) を使って検索する。
- 2 . トランケーション (後方一致) を使う
- 3 . 近接演算子を使って検索する。
- 4 . トランケーション (前方一致) を使う。
- 5 . 論理演算子 (OR) を使って同義語を多く検索する。
- 6 . トランケーション (中間任意または前後一致) を使う。
- 7 . トランケーション (中間一致) を使う。

問7 次の文章の(A) ~ (E)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

情報検索の出発点となるのは、「あるテーマ(たとえば、卒業研究のテーマ)についての情報が記載されている文献を入手したい」といった情報要求(information needs)の発生である。情報要求を言葉で表現したものが検索質問であり、情報要求、すなわち検索質問に沿って検索システムに応じた(A)を作成し、実際の検索を実行する。

検索をいったん実行したら、検索の結果得られた文献をチェックして、調査目的に合致する結果が得られたかどうかを(B)することが重要である。

検索結果に含まれる文献が、その情報要求や検索質問に合致している場合は、その文献は「(C)している」といわれる。一方、検索されなかった(C)文献は「検索もれ」と呼ばれ、検索もれに対しては「(D)」という指標がある。検索もれが少ないほど(D)は高い。また、検索されてしまった不適合文献は「検索ノイズ」といわれ、検索ノイズに関しては「(E)」という指標がある。不適合文献が少ないほど(E)は高い。

解答群

- | | | | |
|---------|--------|---------|--------|
| 1. 検索結果 | 2. 検索式 | 3. コマンド | 4. 再現率 |
| 5. 精度 | 6. 占有率 | 7. 適合 | 8. 評価 |

問8 次の(A) ~ (E)の各文章について、正しいものには を、誤りであるものには×を解答欄に記入しなさい。

(A) 音声は連続したアナログ情報であるが、文字と同じようにコンピュータで取り扱うために音声をデジタル情報に変換することをデジタル化という。

(B) バイナリファイルとは、人間が判読可能な文字と改行などの制御コードのみを格納したファイルである。

(C) CD-ROMは光ディスクによるコンピュータのデータを保存するための記憶媒体である。

(D) ブロードバンドとは高速・大容量のコンピュータの通信回線の総称であり、代表的なものとしてADSLがある。

(E) CPUはパソコンと周辺機器を接続するためのインターフェースの規格の一つである。

問9 次の文章の(A) ~ (E)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

他人のコンピュータに勝手に入り込み、コンピュータシステムに異常をもたらすなどの不正な働きをするプログラムを(A)という。このような脅威からコンピュータを守るために、(B)ソフトウェアをコンピュータに導入しておくことも必要である。ただし、(A)は日々新しい種類が生み出されているので、(B)ソフトウェアを有効に活用するためには、各ソフトウェア・メーカーから配布される(C)を日頃から更新し、最新の状態に保つことが必要である。

また、OSやアプリケーションソフトに(D)が発見された場合、それによる脆弱性を解消するため、製造元等から修正プログラムを入手・実行することも大切である(この処理を「(E)をあてる」という)。

解答群

- | | | |
|----------------|------------|---------------|
| 1. Winny | 2. アンチウイルス | 3. ウィルス定義ファイル |
| 4. コンピュータ・ウィルス | 5. スпам | 6. セキュリティホール |
| 7. パッチ | 8. ファイル交換 | |

問10 次の(A) ~ (E)の各文章について、正しいものには を、誤りであるものには×を解答欄に記入しなさい。

- (A) インターネット上の情報を検索するためのサーチエンジンは、ディレクトリ型とロボット型に分類され、ロボット型の代表的なものとしてYahoo! がある。
- (B) インターネットのサーチエンジンの特徴は、検索されたページが作成された年代順に並べて表示されることである。
- (C) 外部の不正アクセスに対してLAN を守るために、ファイアウォールというソフトウェアが利用される。
- (D) ポータルとは、ある特定の分野に関して、リンク集やサーチエンジンを備え、その分野に関する「入り口」として機能するようなWWW サイトのことをいう。
- (E) PDFとはMicrosoft社が開発した電子文書の形式であり、インターネットをはじめ、各方面で幅広く利用されている。

問11 次の(A) ~ (E) の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) 公的な標準機関で制定されたものでなく、技術の普及に伴って事実上普及した標準
- (B) ブログなどに代表されるWWW上に自ら情報発信したり、情報交換したりする状況
- (C) 日本工業規格JISや科学技術情報流通技術基準SIST
- (D) 一つのメールアドレスにより、複数の仲間が情報交換の手段として利用できる電子メールの機能
- (E) 電子メールに送られてくるインターネット上の迷惑なダイレクトメール

解答群

- | | | | |
|-------------|----------|------------|------------|
| 1. Web 2.0 | 2. スпам | 3. デジュール標準 | 4. デファクト標準 |
| 5. メーリングリスト | 6. ユビキタス | 7. ワンセグ | |

問12 次の(A) ~ (E) の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) 人間の知的創造活動の成果に関して主張することのできる法的権利の総称で、産業財産権、著作権がこれに含まれる。
- (B) 産業財産権のうち、発明を保護するために与えられる権利
- (C) 文芸・学術・美術・音楽などの文化的創作活動によって生み出された著作物の創作者に与えられる権利
- (D) 著作物を伝達する際に重要な役割を果たす人に与えられる権利で、具体的には、実演者（俳優、歌手、演奏家、演出家など）、レコード製作者、放送事業者などがこの権利を有する。
- (E) 2003年に文化庁が制定したもので、著作物について、プリントアウト・コピー等の利用条件を示すマーク

解答群

- | | | | |
|-----------|----------|----------|------------|
| 1. EYEマーク | 2. 公衆送信権 | 3. 商標権 | 4. 自由利用マーク |
| 5. 知的財産権 | 6. 著作権 | 7. 著作隣接権 | 8. 特許権 |

選択Aコース

問13-A 次の(A) ~ (E) の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

図書館における蔵書目録の形態は、冊子やカード形式の目録からはじまり、1980年代以降はコンピュータ目録へと移り変わり、現在ではコンピュータ目録が主流になっている。インターネット上には、(A)といわれる利用者向けのコンピュータ目録が公開され、図書館に行かなくとも手軽に検索できるようになった。最近では複数の(A)を横断検索させるために、ISOの規格である(B)という情報検索用プロトコルが使用されている。

目録規則は目録作成の一貫性を保つために定められた規則である。英米用の目録規則は、19世紀に成文化されたものが「英米目録規則」の基になり、改訂が重ねられ、1998年に「(C)」として刊行されて現在に至っている。わが国では標準的目録規則として「日本目録規則1952年版」が基になり、「日本目録規則1987年版改訂3版」が最新版として広く利用されている。

これらの目録規則の基になる事項は国際的な標準化が図られている。書誌記述では、IFLAによる(D)に基づいて、目録へのアクセス・ポイントとなる標目の選定と形式が定められている。

IFLAではさらに書誌記述の標準化をすすめ、(E)やGAREについても標準化活動を展開している。

解答群

- | | | | |
|-------------|-------------|---------|---------|
| 1. AACR2R98 | 2. ISBD | 3. ISO | 4. OPAC |
| 5. Z39.50 | 6. 書誌コントロール | 7. パリ原則 | 8. ユネスコ |

問14-A 次の(A) ~ (E) の各文章について、正しいものには を、誤りであるものには × を解答欄に記入しなさい。

- (A) 日本十進分類法 (NDC)は、森清がDDC とカッターの展開分類を参考に作成した分類法であり、日本の標準分類表として広く使用されている。
- (B) 国際十進分類法 (UDC)は、特許文献に付与するための、国際的に統一された分類である。
- (C) " RT " は、シソーラスにおいて使用される語の階層関係を表す記号の一つであり、上位語をあらわす。
- (D) KWIC索引とは、印刷物の索引において、見出し語となるキーワード(用語)の表示方法の一つであり、元の文脈をそのまま保存した方法で表示した索引のことをいう。
- (E) PubMedとは、米国国立医学図書館(NLM)が作成するMEDLINEデータベースで使用するシソーラスの名称である。

問15-A 次の(A) ~ (E) の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) 株価情報など頻繁に情報が更新されるデータベース
- (B) 数値や文字、画像、映像、音声情報などを総称したデータベース
- (C) CD-ROMやDVDなどのパッケージ型の検索方式で、通信トラブルの影響や他者から監視されたりすることはないが、情報のタイムラグが大きい。
- (D) 抄録や書誌事項などの二次情報が検索できるデータベース
- (E) データの分野別分類の中では日本で最もデータベース化が遅れている分野

解答群

- | | | |
|------------------|-----------------|------------|
| 1. イミディエートデータベース | 2. インハウスデータベース | 3. オフライン方式 |
| 4. オンライン方式 | 5. 自然科学 | 6. 社会・人文科学 |
| 7. ファクトデータベース | 8. リファレンスデータベース | |

問16-A 次の(A) ~ (E) の各文章について、正しいものには を、誤りであるものには ×を解答欄に記入しなさい。

- (A) ヨーロッパにおけるデータベースの定義は電子情報であることに限定していない。
- (B) 日本におけるデータベースサービスが開始されたのは1960年代からである。
- (C) データベースは著作権法で定められた著作物である。
- (D) 日本においてデータベースが利用できるのはコンピュータ、携帯情報端末(PDA)であり、携帯電話では利用できない。
- (E) 日本においてデータベースにCD-ROM版が登場したのは1970年代である。

問17-A 次の(A) ~ (E) の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) U.S. Department of Education が作成している教育学分野の著名なデータベース
- (B) 日本医薬情報センターが作成している医薬品情報のデータベース
- (C) 科学技術振興機構が作成している日本の代表的な科学技術文献データベース
- (D) Thomson Scientificが作成している世界の特許情報を検索できるデータベース
- (E) 国立国会図書館が所蔵する図書・雑誌目録情報を提供するデータベース

解答群

- | | | | |
|--------------|-------------|-------------|-------------------------|
| 1 . COSMOS | 2 . ERIC | 3 . INPADOC | 4 . JAPAN/MARC |
| 5 . JAPICDOC | 6 . JSTPlus | 7 . TSR | 8 . World Patents Index |

問18-A 次の文章の(A) ~ (E) に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

データベース作成機関とは、データベースを構築する機関であり、データベースの作成や更新を行う。また、データベース作成機関からデータベースを購入し、自社のホストコンピュータに搭載して利用者に提供する機関を(A)という。Dialog社のように、世界中のデータベース作成機関からデータベースを購入して利用者に提供している場合もあるが、(B) 日本経済新聞社、帝国データバンクなどのように、データベース作成機関と(A)を兼ねている場合も多い。

オンライン情報検索を行うには、通信事業者等が提供する通信回線を利用することになる。Webサイトの検索には、(C)との契約が必要である。

有料の商用データベースの利用には、利用者契約を結ぶことが必要であり、データベース作成機関や(A)に代わって、契約手続きやシステムの講習会などを行う(D)を利用する場合もある。また、利用者自身が直接検索できない場合は、データベースを利用した検索や調査等を仕事として行う検索代行者あるいは(E)と呼ばれる情報専門家に依頼することも可能である。

解答群

- | | | |
|-------------------|-------------------|-----------------|
| 1 . イーサネット | 2 . インターネット・プロバイダ | 3 . インハウスデータベース |
| 4 . 科学技術振興機構(JST) | 5 . サーチャー | 6 . 代理店 |
| 7 . データベース提供機関 | 8 . ホストコンピュータ | |

選択Bコース

問13-B 次の文章の(A) ~ (E)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

レポートの作成に際しては、まず、レポート作成の対象となるテーマについて、概要・基礎知識を得ることが必要である。この段階では(A) 各種の専門辞典、概説書や入門書、インターネット上の関連サイトなどが参考になる。次にテーマをより具体的なものに絞り込む。すなわち、そのテーマについて検討すべき話題を取り上げ、(B)・問題点を設定する。テーマがある程度明確になった段階でレポート全体の(C)を考え、仮の(C)にしたがって、そのテーマについての情報を収集し、情報を得る。

ある程度情報の収集ができれば、情報カードやパソコンを利用して、情報を整理することが必要である。その際には、情報の(D)も記録しておく。

ここまで得られた情報で、レポート全体の(C)を再度検討し、不足の情報があれば検索・収集する。以下、レポートの構成の検討、執筆、(E)を行ったのち、求められる書式や内容に沿ってレポートの体裁をととのえて、レポートが完成する。

解答群

- | | | | |
|-----------|---------|---------|-------|
| 1. アウトライン | 2. 謝辞 | 3. 出典 | 4. 序論 |
| 5. 推敲 | 6. 百科事典 | 7. 見積もり | 8. 論点 |

問14-B 次の(A) ~ (E)の文章について、正しいものには を、誤りであるものは×を解答欄に記入しなさい。

- (A) 折れ線グラフは、量の変化を時系列に表現するのに適している。たとえば、大卒の平均初任給のここ10年間の変動をあらわす場合に利用する。
- (B) レーダーチャートは複数の要素のバランスを比較するのに適している。たとえば、英語・国語・数学・理科・社会の5科目の試験における平均点を、2つのクラスで比較する場合など。
- (C) 等高線グラフは要素の分布の状況や変数間の関係を表現するのに適している。たとえば、あるクラスにおける数学と英語の得点の関係を表現する場合など。
- (D) 散布図は量の変化と構成比率の両方を一緒に表現するのに適している。たとえば、ある市の全人口の時系列変化と年齢構成比率を同時にグラフに表わす場合など。
- (E) 円グラフは構成比率を表現するのに適している。例えば、ある図書館で1年間に貸し出された図書の分野別冊数など。

問15-B 次の(A)～(E)の説明について、正しいものには○を、誤りであるものには×を解答欄に記入しなさい。

- (A) RDF (Resource Description Framework) とはインターネット上の情報についてのメタデータの表現方法の枠組みで、HTMLをベースとしている。
- (B) XML (Extensible Markup Language) はWWW用の文書やデータの意味や構造を記述するためのマークアップ言語であるが、作成者が独自のタグを設定することができる。
- (C) XSL (Extensible Stylesheet Language) はHTMLで作成された文書の見栄えを記述するための言語であり、レイアウト情報などを表すことができる。
- (D) HTML (HyperText Markup Language) はWebページを記述するためのマークアップ言語であり、決められたタグを使って文書を作成するものである。
- (E) XMLは電子文書の管理技術として優れているが、さまざまな問題があり、大きな発展は望めない。

問16-B 次の文章の(A)～(E)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) 初心者でも簡単にワープロ感覚で作成できる日記風のWebサイトのこと。
- (B) ニュースサイトなどでサイトの更新情報を自動的に配信する機能を備えた仕組み。またRDFに基づいたXMLのアプリケーションの1つでもある。
- (C) ホームページを作成する場合、情報を直感的でインパクトのある形で表現できるソフト
- (D) Weblogの機能の一種で、作成者が他人のサイトにリンクを張ると、相手にその情報が伝わる仕組み
- (E) インターネット上に、フォームを利用した書き込み型のページが設定された情報交換手段であり、不特定多数の人がアクセスでき、BBSともいう。

解答群

- | | | | |
|----------|------------|---------|----------|
| 1. Flash | 2. RSS | 3. アクセス | 4. 電子掲示板 |
| 5. 匿名 | 6. トラックバック | 7. ブログ | 8. リンク |

問17-B 次の(A) ~ (E)の内容に最もあてはまるソフトウェアを解答群の中から選びその番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) グラフィックスソフト
- (B) Webページ閲覧ソフト
- (C) Webページ作成ソフト
- (D) PDF作成ソフト
- (E) 電子メールソフト

解答群

- | | | | |
|----------------|-------------|-----------------------|---------------------|
| 1 . Access | 2 . Acrobat | 3 . Internet Explorer | 4 . Outlook Express |
| 5 . PowerPoint | 6 . Word | 7 . ペイント | 8 . ホームページビルダー |

問18-B 次の文章の(A) ~ (E)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

文書を作成したり編集したりする機能をもつワープロソフトの代表的なものとして、Microsoft社のWordやジャストシステム社の一太郎がある。いずれも日本語を入力するには、ワープロソフトに加えて、(A)と呼ばれる日本語入力ソフトが必要である。Microsoft社では(B)、ジャストシステム社ではATOKが搭載されている。ワープロソフトの主な機能には、同じ文章を複写して異なる場所にも貼り付ける機能や、切り取って別の場所へ移動させるカット&(C)という機能がある。

また、表計算ソフトの代表的なものとして、Microsoft社のExcelや日本IBM社のLotus 1-2-3がある。Excelではワープロと同様に日本語の文書作成もできる。さらに、セルとよばれる行と列のマス目が入力する場合の単位として設定されており、1マスごとに、数値あるいは文字、もしくは計算式のいずれを入力するのかを特定することができる。表計算ソフトには(D)が定義され、合計や平均を計算したりすることができる。例えば下図においてセルF2に「=(E)(B2:D2)」と入力すれば貸出数の平均値を計算することができる。またその数値データをもとに、円グラフや折れ線グラフなどさまざまな形式のグラフを作成することができる。

	A	B	C	D	E	F	G
1		4月	5月	6月	合計	平均	
2	貸出数	530	402	490			
3	来館者数	750	887	830			
4							

解答群

- | | | | |
|--------------|---------|------------|---------|
| 1 . AVERAGE | 2 . IME | 3 . MS-IME | 4 . SUM |
| 5 . アプリケーション | 6 . 関数 | 7 . ペースト | 8 . 列 |